

海外市場開拓セミナー 実践講座 <9>

■テーマ■「中国語の学び方」を学ぶセミナー

- 1) 中国語学習で初級学習者が注意すべき3つのポイント
- 2) これから中国語を始める方へ4つのアドバイス
- 3) 日本人が躓きやすいポイントを整理して先回り解説



■講座/セミナーの狙い

- ・中国語学習で「日本人が躓きやすいポイント」にスポットを当てて紹介する、初級学習者の心理的な負担を軽くすることが目的
- ・初級学習者が注意すべきポイントを整理し、そのポイントをどう克服したらいいか、「中国語の学び方」をアドバイスする
- ・「隙間時間」の有効活用方法など会話力アップのための勉強法や「教師」の選び方/「教材」の選び方などをアドバイスする

■主な対象者(ぜひご参加いただきたい方々)

- ・これから中国語学習に取り組みたいと思っている人、すでに中国語学習に取り組んでいる初級学習者、再チャレンジしたい人
- ・どうやって中国語を学んだらいいかを知りたい人、中国語学習に興味を持っている人、簡単な中国語が話せるようになりたい人
- ・赴任予定者及び赴任候補者、これから語学研修を受ける人、中国語を学び始めたが「壁」にぶつかっている人

■この講座/セミナーで伝えたいポイント

- ・中国語の初級には3つの大きな「壁」がある。第一に「四声」の壁、第二に「発音」の壁、第三に「拼音」の壁という大きなハードル
 - ・3つの「壁」を克服するには「短期集中」で中国語を学ぶことが大切、3つの「壁」を一気に越えていく克服法をアドバイス
 - ・会話力の上達には「耳」のトレーニングが不可欠、同時通訳者養成のメソッド「シャドーイング」を取り入れ隙間時間を徹底活用する
- ※このセミナーは中国語レッスンのセミナーではありません。「中国語の学び方」を学ぶためのセミナーです。発音や四声の練習はありません。予め承ください。

<内 容>

■9■「中国語の学び方」を学ぶセミナー	各セッションで取り上げるポイント/理解項目
1) 中国語学習で初級学習者が注意すべき3つのポイント 1-1 「四声」の壁、「発音」の壁、「拼音」の壁(3つの「壁」) 1-2 初級の克服には「短期集中」/「短期決戦」で臨む 1-3 会話力の上達曲線/「良い事例」と「悪い事例」を比較 1-4 中国語をどう学んだらいいか、「目標設定」と「学習方法」	・3つの「壁」を短期時間で乗り越えるためのアドバイス、克服のためのヒント ・なぜ中国語の学習では初級段階を「短期集中」で学ぶことが重要なのか ・「北京語」を学べば中国全土で通じるか? 「地方方言」と「地域訛り」の違い ・10日間で学ぶべきこと、1か月以内に学ぶこと、3か月かけて学ぶべきこと ・「出口が見えないトンネル」に迷い込まない、先に知っておくべき克服ポイント
2) これから中国語を始める方へ4つのアドバイス 2-1 中国語の「教師」の探し方、よい「教師」とは… 2-2 中国語の「教材」の選び方、よい「教材」とは… 2-3 学びたい「言葉」を探す、学びたい「フレーズ」を探す 2-4 「隙間時間」を徹底的に活用、「耳」のトレーニング	・中国語は中国人教師に教わるべきか? ネイティブ教師がよい教師か? ・「会話教材」を選ぶ注意点、「文法解説書」「語彙集」を選ぶ注意点 ・どんな場面でどんな言葉を使うか、仕事の現場で使う言葉を優先的に学ぶ ・「まずは1分間」の時間の作り方と使い方、「次は5分」のトレーニング時間 ・ICレコーダーを徹底活用、「隙間時間」の作り方と使い方(※シャドーイング)
3) 日本人が躓きやすいポイントを整理して先回り解説 3-1 「四声」は指差し法で、3声+2声を徹底的にトレーニング 3-2 日本人が苦手な発音、2つの母音 有気音と巻舌音 3-3 「拼音」の書き取り、小さな努力が会話力の大きな飛躍に 3-4 ボキャブラリーの増やし方、語彙力を強化する練習法	・日本語にはない「母音」の克服方法、「四声」を克服のコツ「指差し法」とは? ・3声+2声の組み合わせを重点克服することが「四声」の壁を越えるポイント ・飛躍的会話上達のために「拼音」貯金をコツコツと、努力を惜みず徹底練習 ・微妙に違う日本語の漢字と中国語の簡体字、「比較一覧表」で一気に克服 ・目標 200語/400語/600語、「コップから水が溢れ出す瞬間を目指せ」

◆この講座は中国語の学び方を徹底的に学びます。◆中国語講座ではありません。発音練習や四声の練習はありませんので予めご注意ください。◆講座では日本人が躓きやすいポイントを予め先回りして重点的に解説します。躓きやすいポイントを先に知っておくことにより、逆に効率のよい学習計画を作ることができます。◆中国語の初級は「発音」や「四声」など『出口が見えない練習』が延々と続きます。ほとんどの人は「うんざり…」してしまうものですが…。◆この講座では「出口」を予め知っておくことで目標を明確にし、中国語の学習スケジュールを自分自身で組み立てることができるようになることが目標です。「学び方」を学ぶ講座です。

